

特集

精神疾患を抱える 妊産婦への子育て支援

産後ケア事業が法的に位置付けられるなど、

妊産婦に対する妊娠期から子育て期までの

切れ目ない支援への取り組みが進められている。

その中でも、精神疾患を抱える妊産婦については、

妊娠・出産を機に、治療の中断や過度な育児負担による不調が

見られることもあり、よりきめ細かな支援が求められる。

そこで、本特集では、周産期メンタルヘルスに関する基本的知識や
多職種連携による支援体制について学び、精神疾患を抱える妊産婦への
子育て支援の在り方について、考えていきたい。

- 精神疾患を抱える妊産婦への子育て支援における保健師の役割
- 保健師に知ってほしい周産期の精神疾患と妊娠・出産・子育てにおける対応の基礎知識
- 産後うつ病の理解と支援のポイント
- 「須坂モデル」における精神疾患を抱える妊産婦への支援
- 地域の単科精神科医療機関でも可能な周産期メンタルヘルスの支援
「のぞえモデル」の取り組み